



The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships
30-1, Senju-azuma 1-chome, Adachi-ku, Tokyo 120-8534

Tel: 81-3-3888-8256 Fax: 81-3-3888-8264 E-mail: shouhei-au@aots.jp URL: <http://www.aots.jp/>

低炭素技術輸出促進
人材育成支援事業

2019年10月

募集要項

タイ生産性向上研修コース

～生産プロセスの生産性改善と運用改善を通じた省エネ化～

The Program on Productivity Improvement for Thailand

**-Energy conservation through productivity enhancement as well as the improvement of
operation practices in production lines-**

[THPI]

(Carbon Reduction Technology Promotion Program)

2020年2月13日～2月26日

1. コース開設の背景：

一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）は、主に海外の産業人材を対象とした研修および専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関です。

これらの事業を通じて、日本と海外諸国相互の経済発展に貢献するとともに、友好関係の増進にも寄与します。

AOTS は 1959 年（昭和 34 年）8 月に日本で最初の民間による技術協力機関として通商産業省（現・経済産業省）の認可を受け設立され、これまでに日本で実施した研修には、2018 年度（平成 30 年度）までに世界 171 カ国から延べ 194,000 人余りが参加したほか、海外で実施した研修にも延べ 204,000 人余りが参加しています。

「タイ生産性向上研修コース（THPI）」は、一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）が経済産業省の「低炭素技術輸出促進人材育成支援事業」のスキームで実施する管理研修コースの 1 つです。本事業は新興国等の製造企業の現地人材を育成することにより、日本の省エネ技術の海外展開を促進し、産業分野におけるエネルギー利用の効率化を図り、温室効果ガスの排出削減に貢献することを目的としています。

本コースでは、タイを対象国とし、自動車、産業機械及び電気機械分野における生産プロセスの省エネ化のための三つのアプローチ（生産性改善、運用改善、設備改善）と具体的な手法を学び、策定した行動計画を帰国後に実行することで、自社の生産現場における省エネ化を実現することを目的としています。

2. 対象国・地域：

タイ

3. 参加者の人数：

22 名

4. 参加資格：

以下の資格を有することが必要です。

(1) タイにおいて、自動車、産業機械及び電気機械分野（三業種**）の企業もしくは三業種企業へのサプライヤー企業に属する方で、三業種製品あるいは三業種向け製品を製造している製品生産ラインを管轄もしくは担当している方。

**三業種とは、(1)自動車分野（自動車、自動車部品 等）、(2)産業機械分野（工作機械、生産用・業務用機械 等）(3)電気機械分野（重電電器、電子・情報通信機器、精密機器、家庭電器 等）を含みます。

(2) 研修で策定する省エネに向けた行動計画を生産現場で展開する立場にある経営幹部、工場長、生産現場管理者、専門家（工程管理やエネルギー管理などを担当するエンジニア等

(3) 本研修で策定する行動計画について帰国後 6 ヶ月の時点での進捗状況をまとめ、フォローアップレポートを提出できる方

(4) 年齢は 20 歳以上の方

(5) 大学卒またはこれに準ずる職歴を有する方

(6) 心身健康な方

(7) タイに居住の方

(8) 学生でない方、軍に籍をおいていない方

(9) 過去に低炭素技術輸出促進人材育成事業及び技術協力活用型・新興国市場開拓事業（研修・専門家派遣事業）の研修制度で来日した方は、帰国後半年（183 日）以内に開始されるコースに応募することはできません。

- * 勤務先が日系企業、日系企業の取引先企業、今後日系企業との取引を予定あるいは希望している企業の方が望ましい。(日系企業や日系企業の取引先企業、今後日系企業との取引を予定あるいは希望している企業からお申込みいただいた場合、選考時の優先順位が高くなります。)

注意：

- (1) コース参加者は、研修コースの全てのカリキュラムに参加する必要があります。
- (2) 日本へ家族を同伴することはできません。
- (3) 参加者は AOTS に対してプログラムの追加を要望したり、自身でプログラムを計画したりすることはできません。このコースの終了後速やかに帰国しなくてはなりません。ただし、日本の受入企業がこのコースの終了後、実地研修を計画し、AOTS の承認を受けた場合はこの限りではありません。
- (4) 申し込み人数が定員を上回る場合は、日本の受入企業または海外の派遣企業 1 社当たりの参加人数を制限させていただくことがあります。

5. 応募方法：

以下の応募書類を 2019 年 12 月 9 日（月）までに、AOTS 研修・派遣業務部に到着するよう提出してください。

(国内からの申込みの場合)

AOTS のホームページ内の以下の案内をご参照ください。

<https://www.aots.jp/hrd/technology-transfer/management/crtp/>

※上記 AOTS 所定様式は AOTS ホームページからダウンロードできます。

【日本語】 <https://www.aots.jp/hrd/technology-transfer/download/#kanri-teitanso>

(海外の現地法人から AOTS に直接お申込みの場合)

AOTS 海外事務所もしくは海外協力団体を通して、以下の応募書類一式を 2019 年 12 月 9 日（月）までに AOTS 事業統括部に到着するよう提出してください。

応募書類の提出期限は、各団体によって異なりますので、AOTS 海外事務所もしくは AOTS 事業統括部（10．お問合せご参照）にお問合せください。

お申込者には AOTS 海外事務所もしくは海外協力団体による面接をさせていただきます。

- (1) 研修申込書、研修生個人記録申告書（AOTS 所定様式：手書きの記入は避けてください）
- (2) 問診書（AOTS 所定様式：手書きの記入は避けてください）
- (3) 顔写真（4×3cm）2 枚（裏面に名前を書いてください）
- (4) 勤務先概要を紹介する資料
- (5) パスポートコピー
※パスポートをお持ちでない場合は、自動車免許証コピーや ID カードコピー等（公的機関により発行されたもので、写真があり、ローマ字で氏名、生年月日が記載されているもの）を提出してください。
- (6) 事前研修レポート（AOTS 所定様式）
- (7) 海外旅行保険承諾書（AOTS 所定様式）
- (8) 研修生個人情報取り扱いについて（AOTS 所定様式）
※この書類は、本人が署名の上ご提出ください。内容に同意いただけない場合、または未提出の場合、コースへの参加が認められません。
- (9) 管理研修の研修効果について（AOTS 所定様式）
※この書類は、質問形式となっております。原則として本人の勤務先の代表者の方がご記入ください。（本募集要項の最後にこの様式があります。）
- (10) 研修契約に関する申告書（日系派遣企業用）

注意：

※ソフトコピーでの書類は受け付けません。

※他にも必要に応じて書類を求めることがあります。

※上記 AOTS 所定様式については AOTS 海外事務所もしくは AOTS 事業統括部（10．お問合せご参照）にお問合せください。

提出された応募書類は、2020年1月9日（木）の審査委員会で審査されます。審査結果は審査委員会終了後、AOTS より連絡いたします。

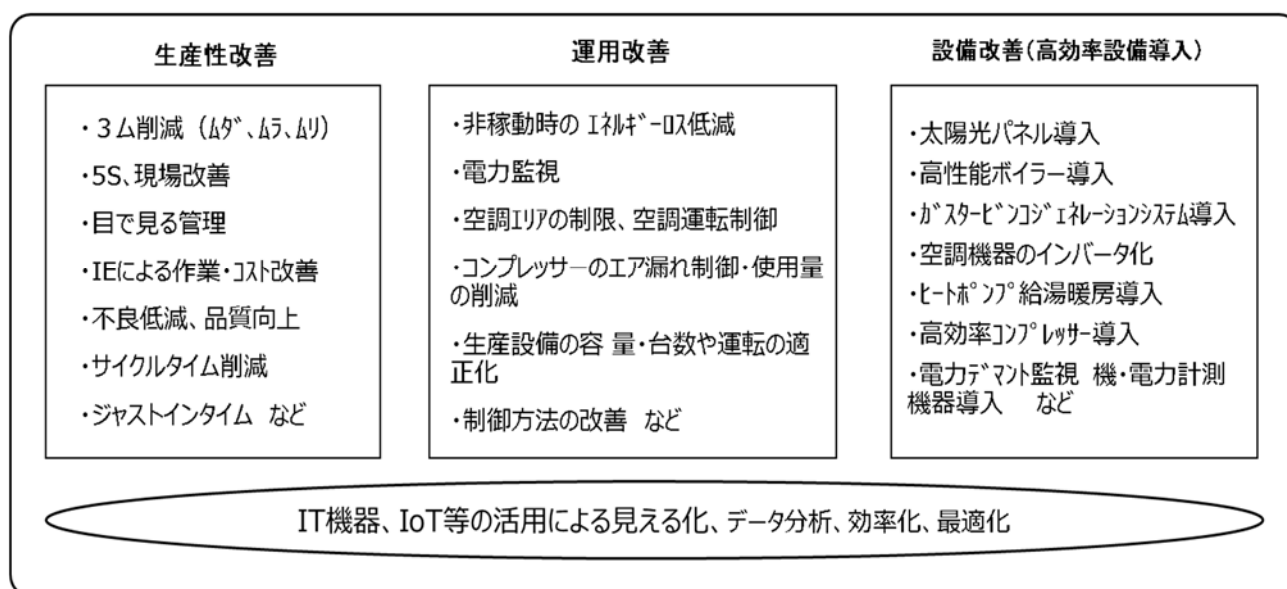
注：応募者が締切日時点で18名に満たない場合、本コースを中止または延期することがあります。

6. 研修コースの概要：

■ 目的

本コースでは、自動車、産業機械及び電気機械分野における生産プロセスの省エネ化のための三つのアプローチ（生産性改善、運用改善、設備改善）と具体的な手法を学び、策定した行動計画を帰国後に実行することで、自社の生産現場における省エネ化を実現することを目的としています。

生産プロセスの省エネのための三つのアプローチ



■ 期間

2020年2月13日（木）～2月26日（水）（2週間）

■ 内容

【プレ・ステップ】

事前レポート1及び2に記載された自社の現状、課題、問題、改善目標数値等を活用して、コース最終日の発表に向けて準備を進めることとなります。そのため、参加者は事前に各社で設定する目標値（例：環境負荷に係る値）及び当該数値の根拠となるデータ等を来日に向けて準備し、持参いただきます。

【ステップ1】

低炭素化が求められる背景を概観し、製造業が果たすべき役割と責任について意識を高め、そのような潮流の中で日本の製造業がどのような取り組みを行っているのかを学びます。日本企業が得意とする高効率生産システムの構築がムリ・ムラ・ムダを排除し、製造エネルギーの低減へとつながることを理解します。

【ステップ2】

生産プロセスの省エネ化のための三つのアプローチ：①生産性改善、②運用改善、③設備改善について学びます。特に①に重点を置き、ムダ削減、現場改善、JITと自動化等のリーン生産システム、IoTを活用した管理・制御など生産管理手法及びものづくりの現場における省エネ手法を講義・体験型演習を通じて学びます。また、企業見学を通して、実際にこれらの管理手法がどのように現場で実践されているかについて理解を深めます。

【ステップ 3】

本研修で学んだことを活かし、上記三つのアプローチで省エネに向けて具体的にどのように取組んでいくのか、目標値を見直した上で、自社の生産現場における省エネルギー化推進のための行動計画を策定し、最終日に発表します。

コースは通常午前 3 時間、午後 3 時間の講義からなり、夕食後にグループ討論が行われることもあります。日程表（予定）をご覧ください。

■ 使用言語

講義、企業見学、演習はタイ語通訳付きで行われます。コースで使用する資料と教材はタイ語で作成されます。

■ 研修場所と宿泊施設（変更される可能性があります。）

AOTS 関西研修センター (KKC) <http://www.aots.jp/jp/center/about/kkc.html>

558-0021 大阪府大阪市住吉区浅香 1 丁目 7-5

電話： 06-6608-8260（受付） ファックス： 06-6690-2678

7. 経費：

<日本国内の法人からお申し込みの場合>

以下の試算例をご参照ください。

【試算例1】中堅・中小企業の場合

2/12来日・2/13～2/26研修コース参加・2/27帰国 (日本円)

研修費用	総額	補助額	分担金
1. 受入費	261,227	174,151 [2/3]	87,076 [1/3]
2. 研修実施費	407,000	239,000	168,000
3. 国内移動費 (関西 空港 - 関西研修センター)	1,800	1,800	
合計	670,027	414,951	255,076

【試算例2】一般企業の場合

2/12来日・2/13～2/26研修コース参加・2/27帰国 (日本円)

研修費用	総額	補助額	分担金
1. 受入費	261,227	87,075 [1/3]	174,152 [2/3]
2. 研修実施費	407,000	239,000	168,000
3. 国内移動費 (関西 空港 - 関西研修センター)	1,800	1,800	
合計	670,027	327,875	342,152

※受入費は下記渡航費想定額及び滞在費基準額一覧をもとに計算しております。渡航費の実際の金額は購入した航空券により異なります。

※別途、運営賛助金のお支払いについてご相談させていただきます。

※研修コース参加後に現地研修をご希望の場合、経費については、AOTS研修・派遣業務部 研修業務グループ（10. お問い合わせご参照）にお問い合わせ願います。

※中堅企業とは資本金10億円未満の企業、中小企業とは中小企業基本法に規定する中小企業、一般企業とは中堅企業、中小企業以外の企業をいいます。

◎渡航費想定額

バンコク（タイ）－東京 往復	107,300円
----------------	----------

※あくまでも想定額です。実際の金額は購入した航空券により異なります。

◎滞在費基準額一覧

AOTS研修センター 宿舎費・食費	来日日のみ	8,180円/泊
	来日日以外	9,020円/泊
研修旅行時	宿舎費	10,267円/泊
	食費	2,620円/泊
雑費		1,040円/泊

<海外の法人からお申し込みの場合>

英語版募集要項(The Program Outline)をご参照下さい。下記 URL より該当コースの募集要項をダウンロードください。

<https://www.aots.jp/hrd/technology-transfer/management/course/>

8. 査証 (V I S A) の取得について :

(1) 在留資格

日本で研修するために必要な在留資格は「研修」です。

(2) 査証の取得

AOTS 研修参加者は、AOTS が発行する「GUARANTEE LETTER」等必要な申請書類をもって在外日本国大使館/総領事館 (以下「在外公館」とする) にて「研修」査証の申請をし、査証を取得していただきます。ただし、申請書類が本省照会となり時間がかかる場合がありますので時間に余裕をもって申請願います。

(3) 注意事項

既に「短期滞在査証」、「短期数次査証」、「A P E C ・ ビジネス ・ トラベルカード (A B T C)」等、「研修」以外の査証を取得している方、または査証免除国・地域からの参加者は、既存の査証が日本での研修コース参加という滞在資格に合致しているかについて、必ず最寄りの在外公館にて事前確認してください。

9. 個人情報の取扱いについて :

AOTS が取得する応募者の個人情報については以下のとおり取扱います。

(1) 個人情報の管理者： 一般財団法人海外産業人材育成協会 総務企画部長

連絡先： 総務企画部 総務グループ

電話：03-3888-8211 E-mail: kojinjoho-cj@aots.jp

(2) 利用目的

ご提供いただいた個人情報は、研修生受入及び研修実施に関する事務手続きのために利用します。

それ以外の利用目的又は法令に基づく要請の範囲を超えた利用はいたしません。

尚 AOTS の個人情報保護方針は、<http://www.aots.jp/jp/policy/privacy.html> をご覧ください。

10. お問い合わせ :

一般財団法人 海外産業人材育成協会

日本国内の法人を通じてのお申込の場合

研修・派遣業務部 研修業務グループ

住所 〒104-0061 東京都中央区銀座 5-12-5 白鶴ビル 4 階

電話：03-3549-3051

Fax：03-3549-3055

E-mail: g-ukeire-ak@aots.jp

海外の法人から直接のお申込の場合

事業統括部 海外協力グループ

住所 〒120-8534 東京都足立区千住東 1 丁目 30-1

電話：03-3888-8256

Fax: 03-3888-8264

E-mail: shouhei-au@aots.jp

海外事務所

バンコク事務所 (Bangkok Office)

次長 戸田 英信

住所: Nantawan Building 16F, 161 Rajadamri Road, Pathumwan, Bangkok 10330

電話：66-2-255-2370

Fax：66-2-255-2372

E-mail: information@aots.or.th

※各国の海外協力団体についての情報は事業統括部海外協力グループにお問合せください。

タイ生産性向上研修コース [THPI]
 - 生産プロセスの生産性改善と運用改善を通じた省エネ化 -
日程 (予定)

2020年2月13日～2月26日

AOTS 関西研修センター (予定)

月/日	午前		午後
2/12(水)	来日		
13(木)	オリエンテーション/開講式 【講義】低炭素化社会実現に向けた製造業の取り組み		【講義】製造現場の省エネルギー活動①
14(金)	【講義】製造現場の省エネルギー活動②		
15(土)	休日		
16(日)	休日		
17(月)	企業等見学 (遠隔地)	【見学】製造現場の省エネルギー活動①	【見学】製造現場の省エネルギー活動②
18(火)		【見学】リーン生産システム (セットメーカー)	【見学】最新設備による生産革新活動
19(水)	【講義】リーン生産システム		
20(木)	【講義】ムダ削減、現場改善による生産性向上		
21(金)	【見学】リーン生産システム (サプライヤー)		【見学】製造現場の改善活動
22(土)	休日		
23(日)	休日		
24(月)	【講義】生産現場でのIoTの活用について		
25(火)	【見学】生産現場でのIoT活用		最終発表準備
26(水)	【講義】生産性向上・省エネ改善 行動計画発表		修了式
27(木)	帰国		

注：1) 上記の日程は講師、見学先の都合、その他諸般の事情によって変わることがあります。

2) 夕食後にグループ討論が行われることがあります。

3) 土曜と日曜は原則として休日ですが、必要に応じて講義の予定が組まれることがあります。

PRE-TRAINING REPORT / FOLLOW-UP REPORT CONSENT FORM

The Program on Productivity Improvement for Thailand

-Energy conservation through productivity enhancement as well as the improvement of operation practices in production lines-

[THPI]

These documents will be used as a reference material in 1) the screening process of applicants and 2) the group discussion and the presentation to be held during the program by sharing with lecturers and other participants. Therefore, the applicant is requested to fill in all of the items clearly and concretely.

***AOTS will not use this information for any other purposes other than an AOTS training program.**

Note: Please fill in the following items by using a personal computer or similar equipment in English. Handwriting should be avoided except the signature.

PRE-TRAINING REPORT

1. Your name	
2. Your country	
3. Name of your company/ organization	
4. Your position and name of your department / division (preferably attach an organizational chart, indicating your position)	

<p>5. Please select the column that applies to the products manufactured at your company and your duties and provide details.</p>	<p>Products being manufactured and your duties</p>	Duties		Senior managers who have jurisdiction over the production line of the products listed on the left	Plant managers who have jurisdiction over the production line of the products listed on the left	Managers who have jurisdiction over the production line of the products listed on the left	Specialists or engineers in charge of the production line of the products listed on the left		
		Products							
		Automobiles	Finished products	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
			Parts	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		Industrial Machineries	Finished products	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
			Parts	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		Electric Machineries	Finished products	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
			Parts	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		The details of the products being manufactured and your duties							
		<p>6. Factors obstructing productivity enhancement and energy conservation in your company</p>							

<p>7. Possible measures to solve such problems together with limitation factors</p>	
<p>8. Your expectations of the program in relation to the described problems</p>	

<p>9. What are the current values, and the target values that need to be achieved after returning home, as to your choice of either A or B (right)?</p> <p>No need to fill in both A and B.</p> <p>NOTE: If your department is INDIRECTLY involved in manufacturing, write about the whole of your factory. The target values should be practical.</p>	<p><Choose A or B></p>	<p><Current Values></p>		<p><Target Values></p>
	<p>A: Yearly power consumption of the whole of your factory</p>	<p>_____</p> <p>(kWh/year)</p>	<p>=></p>	<p>_____</p> <p>(kWh/year)</p>
	<p>B: Yearly power consumption of a process at your manufacturing department (or factory)</p>	<p>_____</p> <p>(kWh/year)</p>	<p>=></p>	<p>_____</p> <p>(kWh/year)</p>
<p>NOTE: If you choose B, write about the process you referred to, in the right column.</p>				

FOLLOW-UP REPORT CONSENT FORM

To: AOTS

I hereby consent to submit a follow-up report about how productivity improvement and energy saving have been achieved in the above site 6 months after the THPI program.

Date: _____

Applicant's Name: _____

Signature: _____

2W English (CRTP Program)

About the Benefits of Management Training Program

Concerning the benefits of the management training program, please answer the following questions. Your individual answers will remain confidential.

Name of training course (may be in acronym names, such as SHOP and PQM):

Country:

Company name:

Name of person filling out questionnaire form (representative of organization):

Job title of person filling out questionnaire form (representative of organization):

Names of participants of the training program:

Question 1:

This management training program receives financial support from Japanese government subsidy. Is there a difference in benefits by utilizing the AOTS training program compared to other cases where a training program on the same subject is provided by your own or an external agency of human resource development? Tick the following statement that applies to you (multiple answers allowed).

- Understanding in the subject of the training program increases further.
- Motivation improves further.
- Understanding of Japan increases further.
- Communication ability improves further.
- The stability of the work force in the company improves further.
- Others: [_____]

Question 2:

Are you going to use what is learned from the AOTS training in your company after the participants return? Tick the following statement that applies to you.

- Yes, I am.
- No, I am not.

Question 3:

(For a representative)

If you have ticked “Yes, I am” in the above Question 2, please answer the following question. When you use what is learned from the AOTS training in your company, how many managers and workers would receive the benefits of this during the year after the training? Please provide your rough estimate below.

About _____ people

Question 4:

If you have ticked “Yes, I am” in the above Question 2, please answer the following question. When you use what is learned from the AOTS training, what benefits do you expect? Tick the following statement that applies to you (multiple answers allowed).

- A reduced load to the environment and energy saving will be realized.
- Technology development and product design and development will be possible in the home country.
- Production capacity will expand. [About _____] %
- Productivity will increase. [About _____] %
- Product and service quality will improve. [About _____] %
- Costs will be reduced. [About _____] %
- Market will be extended.
- Others [_____]

Question 5:

Please provide the sales amounts of your company.

Actual sales for the last fiscal year [_____] USD * 1 USD = 112 JPY

Estimated sales for this fiscal year [_____] USD * 1 USD = 112 JPY

Question 6:

The AOTS training program costs about 6,000 USD per person to run the course. Do you think the AOTS training programs produce enough benefits to justify the expense (6,000 USD)? Tick the following statement that applies to you.

- Yes
- No

Question 7:

The following question is relevant to the above Question 6. Supposing that the expense (6,000 USD) is defined as “1”, describe the benefits obtained from the AOTS training program in numerical value. Roughly assess the benefits for the next five years after the training. Tick the following statement that applies to you. A very rough estimate is fine. Your response is highly appreciated.

- Below 1.0 => Provide a specific value [_____]
- 1.0 or above and below 1.5
- 1.5 or above and below 2.0
- 2.0 or above and below 2.5
- 2.5 or above and below 3.0
- 3.0 or above => Provide a specific value [_____]

End of document